

2021年4月8日

報道機関各位

株式会社かりゆし

[News Release]

沖縄かりゆしリゾート EXES 那覇 および KARIYUSHI LCH. Izumizaki 県庁前の
運営スキームの変更について

【情報解禁日時：2021年4月8日（木）12時より】

株式会社かりゆし（オーナー会長 平良朝敬）は、弊社が所有運営する「沖縄かりゆしリゾート EXES 那覇」及び「KARIYUSHI LCH. Izumizaki 県庁前」について、「合同会社結志」に譲渡した上で、引き続き同ホテルを運営するとともに、合同会社結志への匿名組合出資を実施致しました。

【実施の目的】

弊社は2022年10月に創業60周年という節目を迎えます。その一方で、新型コロナウイルスの世界的な流行により、ホテル業界の経営環境が大きく変化し、これまでにない難局に直面しているところです。100年企業を目指す今、弊社の経営全般に渡る抜本的な構造改革を推し進め、未来につながる第一歩として本プロジェクトに取り組んで参ります。

弊社は、2ホテルの運営を引き続き担いつつ、バランスシート（貸借対照表）から両ホテルを切り離し、資産効率を向上させるとともに、足元の資金調達による経営の安全性を高めることで、次の一手に備える事が出来るものと考えております。さらに、所有と運営を切り離すことで、弊社の培ってきた運営ノウハウに加え、所有側企業の皆様とアセットマネージャーのサポートを賜り、更なるホテル運営力の強化と魅力の向上につなげて参ります。

【本プロジェクトの意義について】

今回、琉球銀行様と琉球キャピタル様を中心に資金調達が行われました。「沖縄の資産を沖縄で守る」というファンドの設立趣旨に共感し、弊社としましても、一緒に沖縄経済の発展に寄与する事業にしていきたいと思っております。

弊社内においては、今年度より新たな経営ビジョン“KARIYUSHI GROUP 2021 VISION”を掲げ、「第二の創業」「ホテルからの脱却」をテーマとして取り組んでおります。その中で、本プロジェクトおよびEXESブランドの名称一新、本社機能の恩納村移転等は、全て同ビジョンを構成する一連のプロジェクトに位置付けられており、そのスタートとなる事業です。本プロジェクトが、外部資金を活用した「持たざる経営」としてホテル事業拡大を進める上での最初の事業となり、今後のかりゆしグループの発展に繋がるものと確信しております。

(参考：EXES ブランドの名称一新について)

2021年4月1日より那覇市・恩納村・石垣市の3つのEXESブランドのホテルは名称を以下の通り一新しました。

OKINAWA KARIYUSHI RESORT EXES NAHA (沖縄かりゆしリゾート EXES 那覇)

[旧：Okinawa EXES Naha]

OKINAWA KARIYUSHI RESORT EXES ONNA (沖縄かりゆしリゾート EXES 恩納)

[旧：Okinawa Spa Resort EXES]

OKINAWA KARIYUSHI RESORT EXES ISHIGAKI (沖縄かりゆしリゾート EXES 石垣)

[旧：Okinawa EXES Ishigakijima]



◆このニュースリリースに関するお問い合わせ先◆

株式会社かりゆし 経営企画室(金城)

TEL (代)098-967-8801 (直)098-967-8740

E-mail: n-kinjo@kariyushi.co.jp

喜瑞癒志

— KARIYUSHI — かりゆしホテルズ